

おおた みんなのつどいプロジェクト 令和6年度の活動



『おおた みんなのつどいプロジェクト』は、「障がいのある人もない人も、誰もがいきいきとした人生を送ることができる」共生社会の実現に向けて、区民の皆さんに関心と理解を深めていただく取り組みです。



施設まつり・OTAふれあいフェスタへの参加

7月から11月にかけて、区内障がい者施設のお祭りやOTAふれあいフェスタに参加して、区民の皆さんに障がい理解のパンフレット等を専用トートバッグに入れて配布し、啓発活動を行いました。



新たな取り組みとして、各福祉施設のお祭り等を巡るスタンプラリーを実施し、皆様に楽しんでいただきました。



プロジェクト表彰

障がいがある人も笑顔になる、障がい理解の啓発に関する取り組みを広く募集しました。選考の結果選ばれた、障がい理解を取り入れた実践的な地域活動を行う8組を、「おおた みんなのつどいプロジェクト表彰」として表彰するとともに、具体的な活動内容について冊子にまとめました。



障がい理解のエピソード募集

皆様から、「障がいの理解」につながる取り組みや「笑顔の輪」が広がるようなエピソードを令和6年12月23日（月）まで募集しています。応募の方から抽選で100名様に、区内障がい者施設の製作品「おおむすびセット」をプレゼントします。

総括イベント～障がいのある人も笑顔あふれる社会へ～

地域共生社会の実現に向けて、「自立生活者」や「自立支援功労者」、「障がい理解を取り入れた実践的な地域活動」を表彰します。また、パラアスリートの若生裕太選手などをお招きして、障がいについて理解を深めていただくイベントを実施します。

I部 表彰式

令和6年度表彰者

【区長表彰】7名
自立生活者・自立支援功労者

【プロジェクト表彰】8組
障がい理解を取り入れた
実践的な地域活動

II部 講演会等

- ・パラアスリート 若生裕太選手の講演会
- ・大根ちゃんによるステージイベント
(障がい理解に関するクイズを出題)
- ・大田区聴覚障害者協会ふれあいサロン会による手話コーラス